

6年 道徳

主題名	相手の気持ちを考えて
中心内容項目	B 主として人との関わりに関すること（友情、信頼） 知らない間の出来事（私たちの道徳）
	平成27年 7月 8日 2校時
	児童 6年 1組 32名
	授業者 松本好史

1 主題設定について

本時でとりあげる内容項目は、「友達と互いに信頼し、学び合って友情を深める。」である。

よりよく生きたいという願いは、だれもがもっているものである。その願いを実現させるためには、信頼し、励まし合い、高め合える友達の存在が必要である。

友情は、かかわり合いの中で生まれた信頼関係によっではぐくまれる。しかし、時には相手を十分理解しようとせず、偏見をもって接してしまい、いざこざに発展することもある。どんな時でも、相手の立場に立ち、相手の気持ちを考えて行動しようと思いがけることが大切であることに気づかせたい。

相手を気遣い、互いのよさを認め合うことで、望ましい信頼関係を築こうという心情を育てていきたい。

2 他教科・他領域や日常指導などとの関連

一緒に学習したり、活動したりすることは、互いのよさに気づき、認め合う態度を育む機会となる。友人同士のトラブルも、自分の言動を振り返り、相手の気持ちを考えさせるチャンスとなる。児童にとって日常生活全体が友情を育む場であるととらえ、指導を充実させていく。

3 児童の実態

省略

事前アンケート調査結果

友達と付き合う上で、大切にしていることは何ですか？	(自由記述)
友達と付き合う中で、困った経験はありませんか？	(自由記述)
学校で友達に会うのは楽しいと思いますか？	そう思う どちらかといえば そう思う どちらかといえば そう思わない そう思わない
自分の考えや気持ちを理解してくれる友達はいますか？	そう思う どちらかといえば そう思う どちらかといえば そう思わない そう思わない
そう思うのはなぜですか？	(自由記述)

4 資料分析

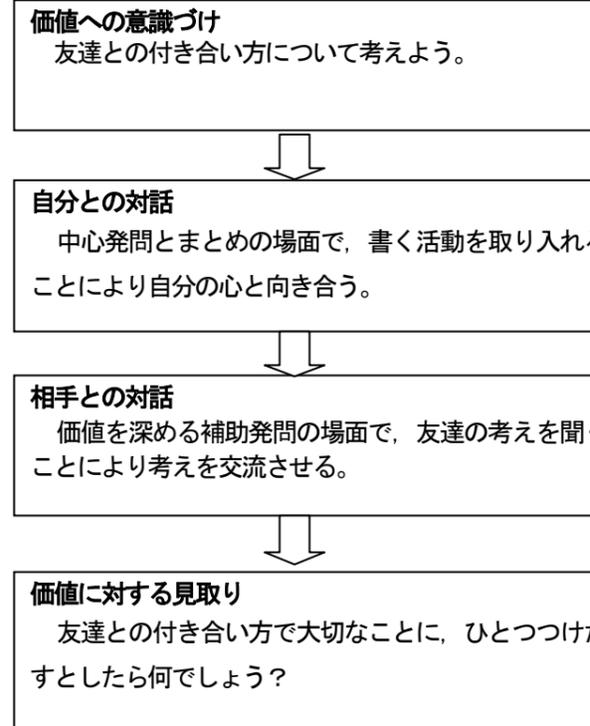
本資料は、転校してきたあゆみとみかの心のすれ違いに焦点を当てた話である。児童の日常生活の中でも起こりえる、些細な思いこみが起こす問題場面において、考え方のよりどころとなる『友情・信頼』について学ぶことができる資料である。

本資料は、あゆみとみか、双方の立場から物語が展開されているため、二人の言動の真意と気持ちのすれ違いを容易に捉えることができるであろう。その上で、問題が起きた原因や自分の過ちに気づいた時のみかの気持ちを想像しながら、相手の立場や気持ちを考えて行動することの大切さについて考えることができる大変よい資料である。

価値を自覚したのは誰	みか
起きた出来事、助言は何	家の電話番号が書かれたメモ用紙は、小さく丸めて、ポケットにつっこんだ。
価値を自覚したところはどこ	頭の中は、あゆみさんのことであっけいになった。

5 「自分の心と向き合う道徳」(スマイリング道徳)

【思考の流れ】



(1) 本時のねらい

- 二人の立場から心情を考えるを通して、相手の立場に立ち、相手の気持ちを考えて行動しようという心情を育てる。

(2) 本時の展開

	活動内容・予想される児童の反応	教師の支援・評価・研修との関わり 支援●評価□研修との関わり◎
体験を想起する	<p>1 友達との付き合い方について振り返る。</p> <p>○友達と付き合う上で、大切にしていることはなんですか？</p> <p>・嫌なことをしない ・やさしくする ・相手のことを考える</p> <p>○友達付き合いで、困った経験はありますか？</p> <p>・悪口を言われたことがある ・遊びたいのに誘ってもらえなかった</p>	<p>●素直な子どもたちの意見を引き出せるような雰囲気づくり。</p> <p>●考えを創造する場面でも活用できるように板書する。</p> <p>◎問題意識につなげる手段として、アンケートを事前にとっておく。</p>
心を耕す	<p>《価値への意識づけ》 友達との付き合い方について考えよう。</p> <p>2 資料「知らない間の出来事」を読んで話し合う (あゆみの回想)</p> <p>○あゆみさんは、どんな女の子だったでしょう？</p> <p>・転校生（期待感と不安感） ・携帯電話をもっていない ・とても勇気がある ・うわさ話をとても悲しんでいる</p> <p>(みかの回想)</p> <p>○みかさんの行動をどう思いますか？</p> <p>・遊びに誘う→転校してきたばかりのあゆみさんを気遣っている。 ・メモ用紙を小さく丸める→携帯がないだけで、自分勝手だと思う。 ・メールをおくる→おくれる人の気持ちを考えていない。 ・あゆみさんに電話をかける→反省している。あゆみさんのことを心配している。</p>	<p>●資料の内容を理解させるために、児童に前もって読ませておく。</p> <p>●挿絵を使いながら、教師がふたつの回想について、それぞれ通読する。</p> <p>●あゆみの回想から、転校したばかりでうわさ話を流されたあゆみの大きな不安や悲しみをおさえる。</p>
考えを創造する	<p>◎みかが電話することを決めたのは、なぜでしょう？</p> <p>・転校してきたばかりで不安なあゆみさんを、安心させてあげたい。 ・自分の思いをあゆみさんに話して、もう一度遊ぶ約束をしたい。</p> <p>○気持ちは同じなのに、どうして二人は通じ合えなかったのでしょうか？</p> <p>相手の気持ちを考える ⇒ 相手の立場を考える ⇒ 相手の思いを素直に伝える = よりよい関係に</p>	<p>●みかのとった行動について、自分たちなりに吟味させる。様々な立場で意見を出させる中で、みかの行動とその時の心境をおさえる。</p>
発信する	<p>3 自分の心と向き合い、価値を深める</p> <p>○みなさんは、友達のことをよく理解してあげていますか？ ※ 事前にとったアンケート結果を交流し、再度考えてみる。</p> <p>《価値に対する見取り》 友達との付き合い方で大切なことに、ひとつつけたすとしたら何でしょう？</p>	<p>◎自分との対話 ノートに自分の考えをまとめる。その後、ノートの記述をもとに自分の考えを全体に発表させるようにする。</p> <p>□道徳的心情（ノート・発表） 相手の気持ちを考えて行動することの大切さを感じることができる。</p> <p>◎相手との対話 友達の意見を聞きながら、みかの心境の変化について理解を深める。</p> <p>□道徳的判断力（発表） 相手の立場や気持ちを考えた言動ができる。</p>
	<p>4 本時のまとめをする</p> <p>※ 本時の学習を振り返り、感想をノートにまとめる。</p>	<p>◎自分との対話 相手の立場や気持ちを考え、進んで行動することで、信頼関係を築いていこうとする。</p> <p>□道徳的実践意欲（ノート） 相手の立場や気持ちを考え、進んで信頼関係を築こうとする意欲を高める。</p>

(3) 本時の評価

- 二人の立場から心情を考えるを通して、相手の立場に立ち、相手の気持ちを考えて行動しようという心情をもつことができたか。（発表・ノート）